

2018年12月17日

木材業景況調査結果

第411回（平成30年11月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

11月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも増加した。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらず、仕入価格については流通部門・製造部門とも上昇した。全体的に前月に引き続き増加、上昇傾向がみられた。

12月は、販売量・仕入量については、流通部門では増加の見通し、製造部門ではやや増加の見通し、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。見通しについては、全体的に前月と同様の見通しであるが、製造部門ではやや下向きの傾向がみられる。

3ヵ月後の相場予想は、米材・南洋材については、流通部門についてはやや強含み予想、製造部門については強含み予想、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門ではやや強含み予想、製造部門では保ち合い予想である。国産材については、流通部門ではやや強含み予想、製造部門では強含み予想である。また、建材は強含み予想である。3ヵ月後の相場についても、全体的にやや強含みの見通しである。

プレカットの動向については、流通部門・製造部門とも引き続き前月同様の動きとなっている。

景況調査

平成30年11月分集計表 ()内は実数
モニター数138 回答数79 回収率57%

【流通部門】

当月の状況

販売量	増加34% (27)	変わらず62% (49)	減少4% (3)
仕入量	増加37% (29)	変わらず54% (43)	減少9% (7)
販売価格	上昇19% (15)	変わらず80% (63)	下降1% (1)
仕入価格	上昇30% (24)	変わらず68% (54)	下降1% (1)

来月の見通し

販売量	増加25% (20)	変わらず62% (49)	減少13% (10)
仕入量	増加25% (20)	変わらず59% (47)	減少15% (12)
販売価格	強含み9% (7)	保ち合い91% (72)	弱含み0% (0)
仕入価格	強含み16% (13)	保ち合い81% (64)	弱含み3% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	24% (15)	70% (44)	6% (4)
南洋材	28% (16)	71% (41)	2% (1)
北洋材 (欧州材を含む)	25% (14)	73% (41)	2% (1)
国産材	22% (17)	76% (58)	1% (1)
建材	29% (18)	69% (43)	2% (1)

プレカットの動向

発注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	33% (20)	52% (31)	15% (9)

【製造部門】

モニター数144 回答数88 回収率61%

当月の状況

販売量	増加38% (33)	変わらず49% (43)	減少14% (12)
仕入量	増加39% (34)	変わらず52% (46)	減少9% (8)
販売価格	上昇9% (8)	変わらず89% (78)	下降2% (2)
仕入価格	上昇28% (25)	変わらず65% (57)	下降7% (6)

来月の見通し

販売量	増加26% (23)	変わらず57% (50)	減少17% (15)
仕入量	増加24% (21)	変わらず59% (52)	減少17% (15)
販売価格	強含み6% (5)	保ち合い93% (82)	弱含み1% (1)
仕入価格	強含み14% (12)	保ち合い80% (70)	弱含み7% (6)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	27% (7)	58% (15)	15% (4)
南洋材	33% (6)	61% (11)	6% (1)
北洋材 (欧州材を含む)	9% (2)	74% (17)	17% (4)
国産材	24% (20)	64% (54)	12% (10)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	41% (13)	47% (15)	13% (4)